

一般社団法人日本支援対話学会 キャリアデザイン教育分科会

趣意書

目的：

- (1) キャリア教育の根本として、教育に携わる者が、児童・生徒・学生に憧れられる存在となるための方法・手段を研究する
- (2) 教育に携わる者同士が相互に承認し、高め合う職場を作ることを支援する
- (3) 児童・生徒・学生が夢を持ち、それを叶えるための支援を行う関わり方を研究する
- (4) 上記の目的のための、教材・事例研究、勉強会・交流会を行う

先生が夢を持って輝く ⇒ 先生同士が認め合う ⇒ 子ども達が憧れを持って夢を描く



対象：

- (1) 企業・組織に於いて人材のキャリアデザインに関わる立場の方
- (2) 教職員・教頭・学校長
- (3) 行政の教育担当者
- (4) その他、関心を持つ方

組織：

会長：秋田稲美（一般社団法人ドリームマップ普及協会 代表理事）

副会長：（調整中）

顧問（組織経営）：星山裕子（米国 CCE,Inc.認定 GCDF-Japan キャリアカウンセラー）

顧問予定（女性・グローバル）：（調整中）

顧問予定（自立型人間育成）：（調整中）

顧問予定（キャリア教育学）：（調整中）

活動内容：

- Facebook グループ（非公開）による情報交流
- 会員相互の事例・ツールのシェア
- 勉強会・交流会などのイベント（不定期）

入会方法：

- (1) 一般社団法人日本支援対話学会に、学会員として入会する
- (2) 会員証が届いたら、一般社団法人日本支援対話学会 HP より、分科会登録申請を行う

その他：

- ・この組織は、一般社団法人日本支援対話学会（JAD）内に置く
- ・当面の事務所を、下記、一般社団法人ドリームマップ普及協会 東日本本部 内に置く

〒108-0075

東京都港区港南 3-6-21 コスモポリス品川 3508

一般社団法人日本支援対話学会とは？：

一般社団法人 日本支援対話学会は、2011年4月25日に発足致しました。

支援対話学とは、人が人を支援するための対話について、学問的に研究するものです。今回、「コーチング」と呼ばれる対話の技術が持っている効果を客観的・実証的に研究するために新しく作られた用語であり、学問分野です。

この学会はバーチャルな学会です。活動は学会誌の発行のみであり、何らかの上下関係や権力が生じるようなイベントや発表会のような活動は行いません。また、いかなる権威からも無関係であり、いかなる学派・学会・団体とも対立する意図はなく、常に思想的対立に対しては、中立的な立場にあります。

学会誌：「支援対話研究」（年1回発行）

以上